

平成30年6月及び上半期の貿易概況〔速報〕

平成30年6月

(資料提供：長崎税関)

全国の貿易概況

平成30年6月分の貿易額は、輸出は原動機、半導体等電子部品等が増加し、7兆524億円と対前年同月比6.7%の増加（19ヵ月連続の増加）となった。

また、輸入は原粗油、非鉄金属等が増加し、6兆3,310億円と対前年同月比2.5%の増加（3ヵ月連続の増加）となった。

その結果、差引額は7,214億円の黒字（2ヵ月ぶりの黒字）となった。

長崎税関管内の貿易概況

＜ 輸出：2ヵ月ぶりのプラス ＞

再輸出品、金属鉱及びくずなどが減少したものの、船舶類、一般機械などが増加したことにより、2ヵ月ぶりのプラス

559億43百万円(前年同月比+55.0%)

＜ 輸入：2ヵ月ぶりのマイナス ＞

穀物及び同調整品、金属鉱及びくずなどが増加したものの、鉱物性燃料、鉄鋼などが減少したことにより、2ヵ月ぶりのマイナス

1,127億33百万円(前年同月比▲9.8%)

平成30年上半期

全国の貿易概況

平成30年上半期分の貿易額は、輸出は自動車、半導体等製造装置等が増加し、40兆1,305億円と対前年同期比6.2%の増加（3期連続の増加）となった。

また、輸入は原粗油、液化天然ガス等が増加し、39兆5,238億円と対前年同期比7.5%の増加（3期連続の増加）となった。

その結果、差引額は6,067億円の黒字（5期連続の黒字）となった。

長崎税関管内の貿易概況

＜ 輸出:2期ぶりのマイナス ＞

再輸出品、化学製品などが増加したものの、船舶類、一般機械などが減少したことにより、2期ぶりのマイナス
2,478億99百万円(前年同期比▲22.7%)

＜ 輸入:3期連続のプラス ＞

再輸入品、船舶類などが減少したものの、鉱物性燃料、飼料などが増加したことにより、3期連続のプラス
7,624億34百万円(前年同月比+3.5%)

◎長崎税関管内港別貿易額[平成30年6月及び上半期]

※前年同月(期)比 **10%以上の増減** があったものは**青字**(増加)、**赤字**(減少)で表示(単位:百万円)

区 分	輸 出				輸 入			
	6 月 分	前年同月比	30年上半期	前年同期比	6 月 分	前年同月比	30年上半期	前年同期比
管内合計	55,943	155.0%	247,899	77.3%	112,733	90.2%	762,434	103.5%
長 崎	29,562	19.6倍	78,306	58.5%	5,125	84.1%	38,348	112.3%
長崎空港	7	77.6%	71	89.9%	190	3.0倍	537	66.3%
佐世保	14,399	103.0%	80,248	88.9%	14,896	163.2%	68,527	113.7%
三 池	4,102	29.6%	47,090	72.1%	4,262	119.4%	23,648	125.0%
八 代	1,763	100.5%	7,817	97.3%	3,400	95.4%	22,315	102.6%
熊 本	1,940	161.9%	8,536	118.7%	1,488	156.7%	9,656	149.7%
三 角	19	15.2%	522	82.6%	52	1.1%	9,435	57.4%
水 俣	33	65.8%	143	44.3%	452	53.9%	5,036	98.6%
熊本空港	—		—		—	全減	1	99.7%
鹿 児 島	793	127.6%	1,998	107.2%	68,648	82.9%	499,637	102.4%
鹿児島空港	26	4.2%	298	34.3%	259	2.5倍	4,770	122.7%
志 布 志	2,891	163.7%	18,182	195.1%	12,453	113.2%	68,774	101.0%
川 内	277	51.9%	4,124	151.1%	1,187	80.5%	9,241	104.7%
枕 崎	130	2.6倍	563	3.2倍	322	47.9%	2,510	61.4%

※長崎港には松島港を含む。 ※佐世保港には松浦港及び福島港を含む。 ※鹿児島港には喜入港を含む。